

# 2012年3月期 決算説明会

---

2012年5月15日

前田建設工業株式会社

代表取締役社長 小原 好一



## I. 2012年3月期 業績について

- 1. 2012年3月期の業績（連結） .....(2)
- 2. 主要なグループ会社の業績 .....(3)

## II. 経年推移の状況と2013年3月期 見込み

- 1. 2012年3月期の業績（個別） .....(4)
- 2. 受注の状況（個別） .....(5)
- 3. 受注－完工高－完工利益の推移（個別） .....(6)
- 4. 建築事業について .....(7)
- 5. 土木事業について .....(8)
- 6. 海外事業について .....(9)

## III. 2013年3月期 業績見込み

## IV. 主な取組みについて

- 1. 財務体質の改善（有利子負債の削減（個別）） .....(20)
- 2. 開発技術について（利益重視の施策） .....(22)
- 3. グローバル化（海外事業）について .....(23)
- 4. 脱請負 .....(24)
- 5. 環境経営の取組み .....(27)

## 決算詳細説明資料

# I . 2012年3月期 業績について

# I - 1 . 2012年3月期の業績 (連結)

( 単位:億円 )

	2011年3月期		2012年3月期				対前期増減	
	実績		公表値		実績			
		(%)		(%)		(%)	(金額)	(%)
売上高	<b>2,918</b>	100	3,020	100	<b>3,133</b>	100	+ 215	+ 7.3
売上総利益	<b>243</b>	8.3	258	8.5	<b>261</b>	8.3	+ 18	+ 7.4
一般管理費	<b>224</b>	7.7	209	6.9	<b>208</b>	6.6	△16	△7.1
営業利益	<b>19</b>	0.7	49	1.6	<b>53</b>	1.7	+ 34	+178.9
経常利益	<b>13</b>	0.5	42	1.3	<b>52</b>	1.7	+ 39	+300.0
当期純利益	<b>△25</b>	△0.9	29	0.9	<b>32</b>	1.0	+ 57	—

# I - 2. 主要なグループ会社の業績

(単位:百万円)

連 結 会 社	㈱前田製作所		フジミビル サービス㈱		フジミエ研㈱		ミヤマ工業㈱		正友地所㈱		㈱JM	
	2011年 3月期	2012年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期
売上高	21,581	<b>21,892</b>	11,431	<b>11,828</b>	3,581	<b>4,334</b>	5,042	<b>4,041</b>	614	<b>592</b>	11,018	<b>21,822</b>
営業利益	74	<b>327</b>	14	<b>337</b>	△374	<b>58</b>	20	<b>12</b>	74	<b>87</b>	△65	<b>855</b>
経常利益	147	<b>378</b>	33	<b>349</b>	△367	<b>△12</b>	21	<b>12</b>	16	<b>41</b>	△66	<b>852</b>
当期 純利益	73	<b>267</b>	30	<b>182</b>	△1,422	<b>19</b>	24	<b>11</b>	31	<b>74</b>	△72	<b>390</b>

持分法 適用 会 社	前田道路㈱		東洋建設㈱		光が丘興産㈱	
	2011年 3月期	2012年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期
売上高	173,184	<b>197,579</b>	110,751	<b>99,610</b>	36,027	<b>39,125</b>
営業利益	9,467	<b>14,299</b>	3,752	<b>1,657</b>	367	<b>315</b>
経常利益	9,201	<b>15,026</b>	3,042	<b>1,065</b>	446	<b>389</b>
当期 純利益	4,950	<b>7,495</b>	1,069	<b>845</b>	194	<b>298</b>

現 地 法 人	現地法人合算	
	2011年 3月期	2012年 3月期
売上高	2,784	<b>7,604</b>
営業利益	△37	<b>27</b>
経常利益	△22	<b>59</b>
当期 純利益	△30	<b>37</b>

※現地法人：タイマエダ、マエダベトナム、マエダインディア

## Ⅱ．経年推移の状況と

2013年3月期 見込み

## II - 1. 2012年3月期の業績（個別）

（単位：億円）

	2011年3月期		2012年3月期				対前期増減	
	実績		公表値		実績		(金額)	(%)
		(%)		(%)		(%)		
受注高	3,068	—	2,850	—	<b>2,933</b>	—	△135	△4.4
完工高	2,476	100.0	2,550	100	<b>2,590</b>	100	+114	+4.6
完工利益	196	8.0	195	7.6	<b>192</b>	7.4	△4	△2.0
一般管理費	171	6.9	150	5.8	<b>151</b>	5.8	△20	△11.6
営業利益	25	1.0	45	1.7	<b>41</b>	1.6	+16	+64.0
経常利益	13	0.5	30	1.1	<b>28</b>	1.1	+15	+115.3
当期純利益	△23	△1.0	20	0.7	<b>16</b>	0.6	+39	—

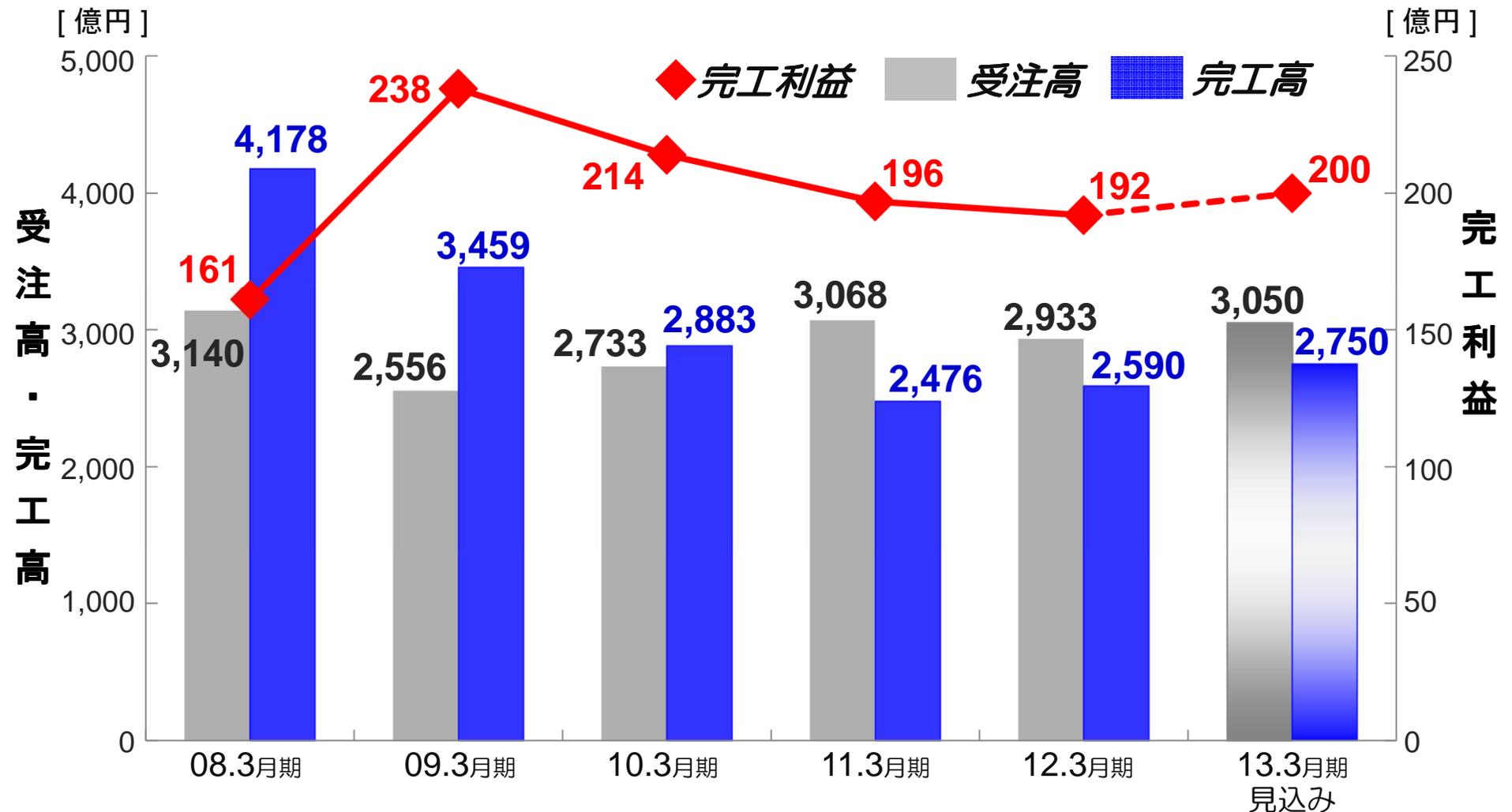
## II - 2. 受注の状況（個別）

(単位:億円)

受注高		2011.3月期		2012.3月期				対前期増減	
		実績	(%)	公表値	(%)	実績	(%)	(金額)	(%)
建築事業	国内公共	104	3.4	200	7.0	136	4.7	+ 32	+ 30.7
	国内民間	1,908	62.2	1,520	53.3	1,550	52.9	△358	△18.7
	海外	29	01.0	50	1.7	69	2.4	+ 40	+137.9
	不動産	66	2.2	80	2.8	108	3.7	+ 42	+63.6
	(計)	(2,108)	(68.7)	(1,850)	(64.9)	(1,865)	(63.6)	(△243)	(△11.5)
土木事業	国内公共	459	15.0	550	19.2	641	21.9	+ 182	+ 39.6
	国内民間	165	5.4	400	14.0	418	14.3	+ 253	+153.3
	海外	334	10.9	50	1.7	7	0.3	△326	△97.9
	(計)	(959)	(31.3)	(1,000)	(35.0)	(1,067)	(36.4)	(+107)	(+11.2)
合計	国内公共	564	18.4	750	26.3	778	26.5	+ 213	+ 37.9
	国内民間	2,073	67.6	1,920	67.3	1,968	67.1	△104	△5.0
	海外	364	11.9	100	3.5	77	2.7	△286	△78.8
	不動産	66	2.2	80	2.8	108	3.7	+ 42	+ 63.6
	(計)	(3,068)	(100)	(2,850)	(100)	(2,933)	(100)	(△135)	(△4.4)

## II - 3. 受注—完工高—完工利益の推移（個別）

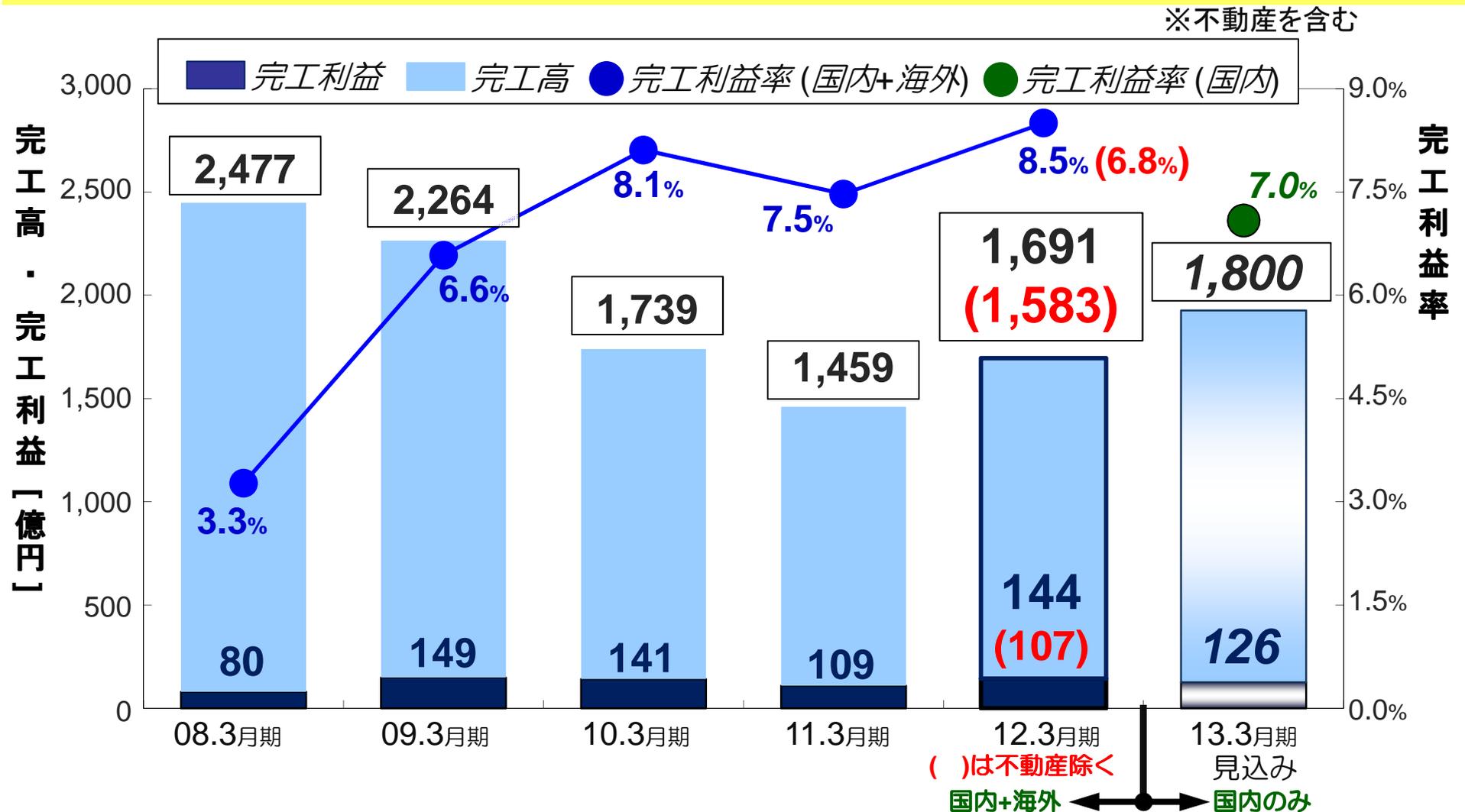
完工高は**増加傾向**へ



## Ⅱ-4. 建築事業について

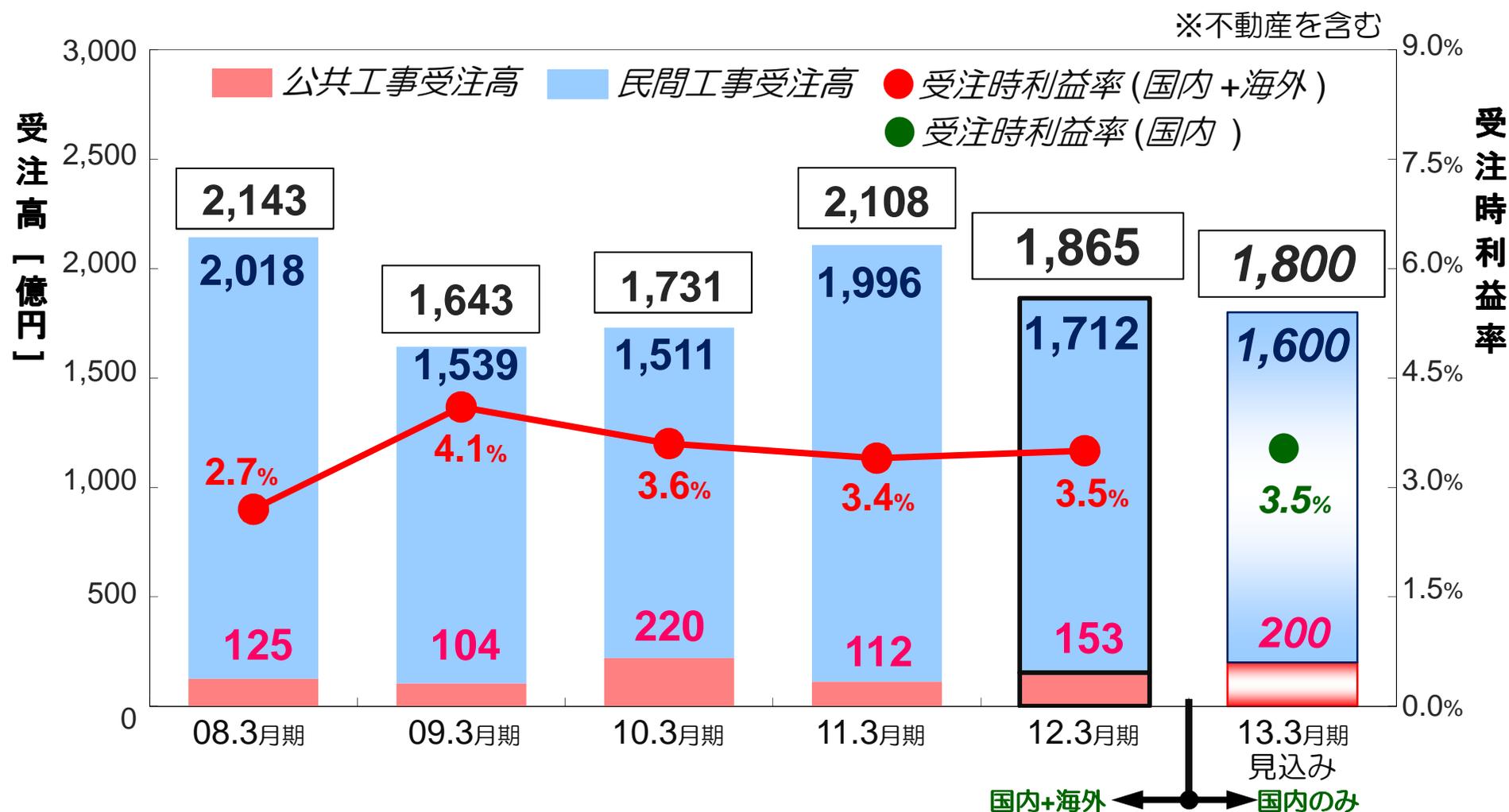
## II-4-1. 建築事業 完工高と完工利益の推移

- 不動産の寄与もあり、完工高、完工利益が向上（12.3月期）
- 利益向上施策による完工利益の確保（13.3月期）



## II-4-2. 建築事業 受注高と利益率の推移

- 受注時利益を確保しつつ、計画通りの受注高を確保(12.3月期)
- 利益を重視した受注活動の継続(13.3月期)

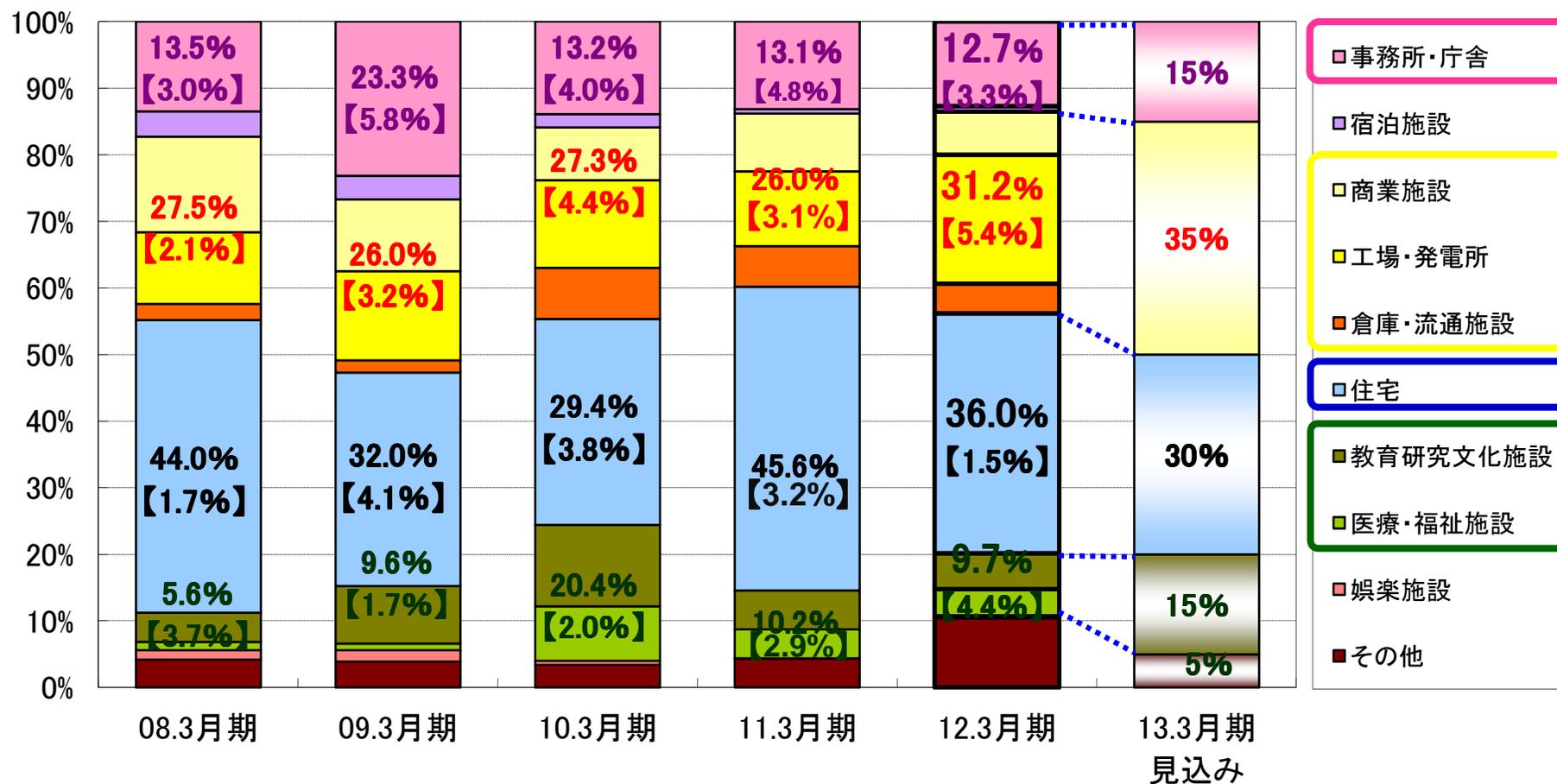


## II-4-3. 建築事業 建物用途別 受注比率の推移

### ■ 倉庫・流通施設分野の営業力強化による受注比率の改善

受注比率

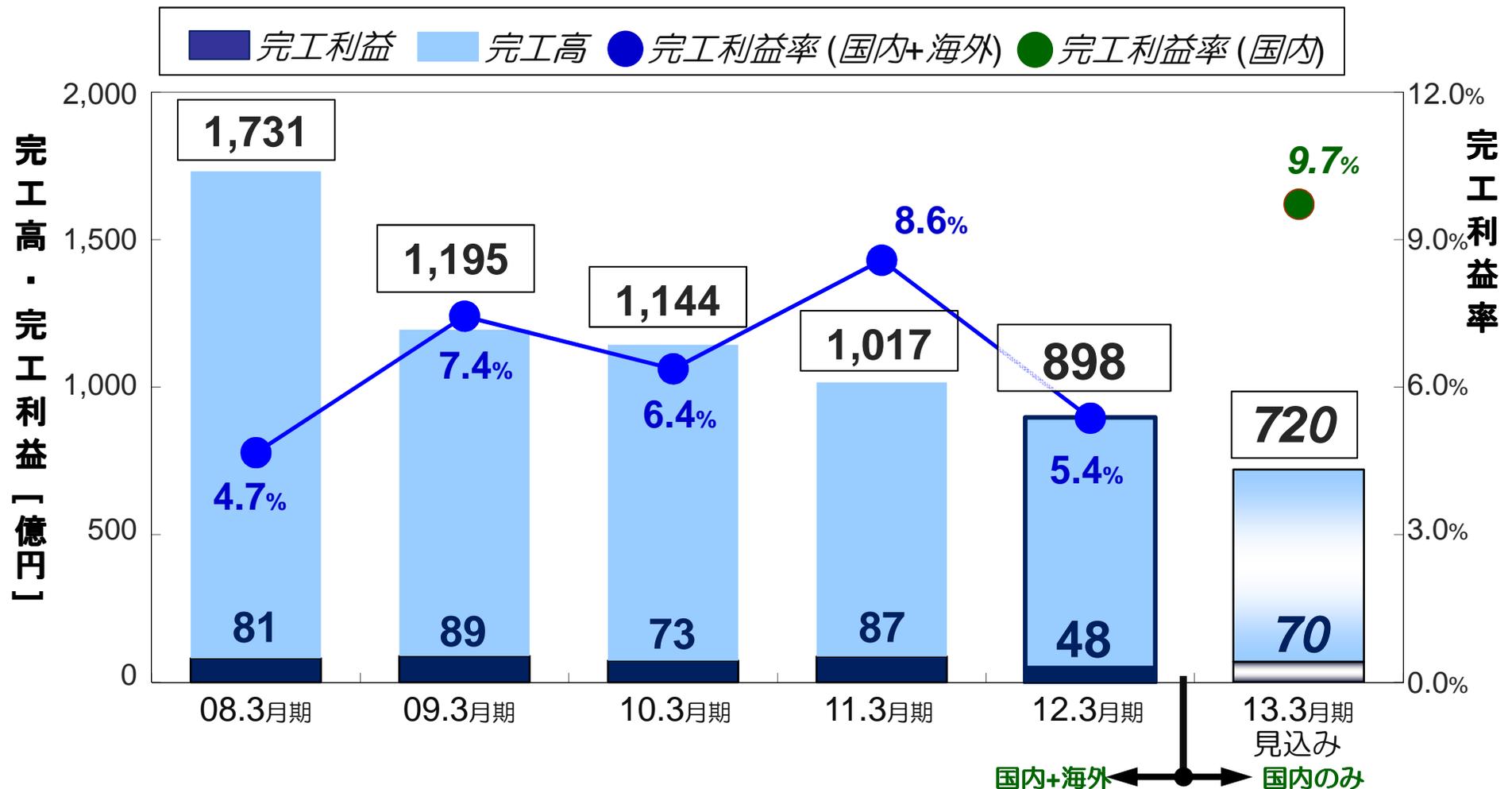
※【 】の中は、受注時利益率



## Ⅱ-5.土木事業について

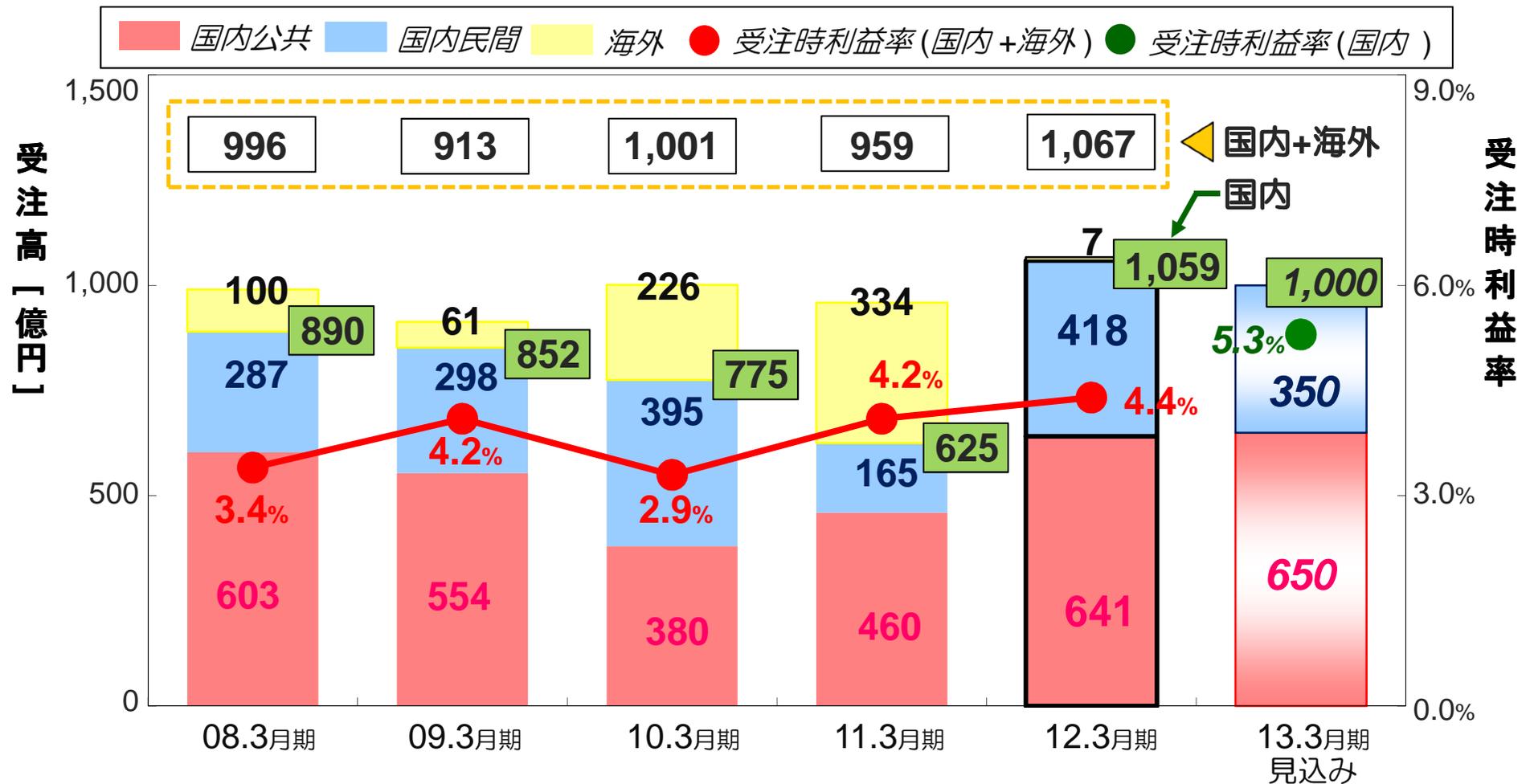
## II-5-1. 土木事業 完工高と完工利益の推移

- 海外工事の赤字により利益減少(12.3月期)
- 国内の利益向上に注力(13.3月期)



## II-5-2. 土木事業 受注高と利益率の推移

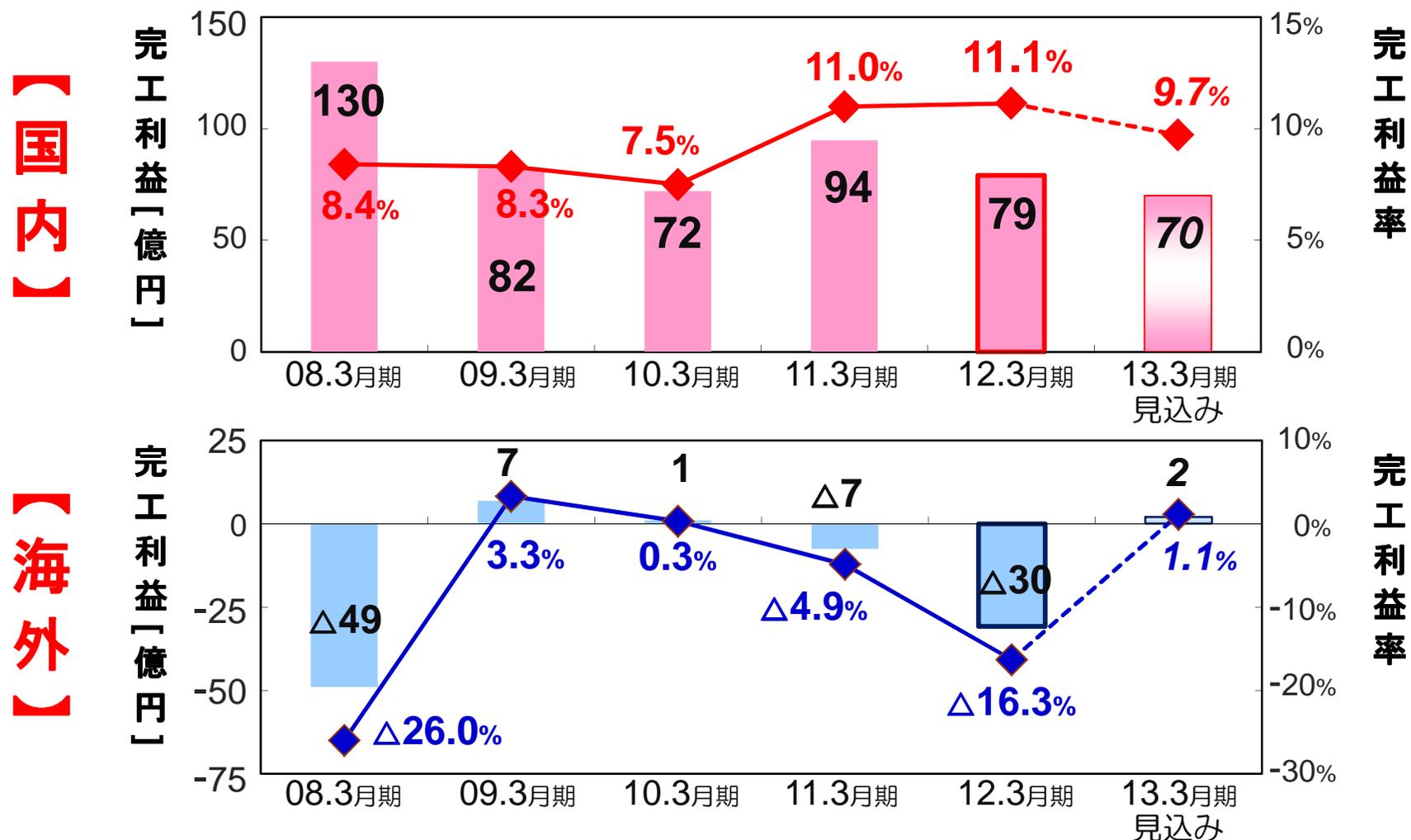
- 資源集中と業務効率化により、過去最高の応札件数(12.3月期)
- 新規工種への積極挑戦と中・大型工事の選別挑戦で1,000億円超(12.3月期)
- 国内受注1,000億円を維持(13.3月期)



## II-5-3. 土木事業 国内・海外別 完工利益の推移 16

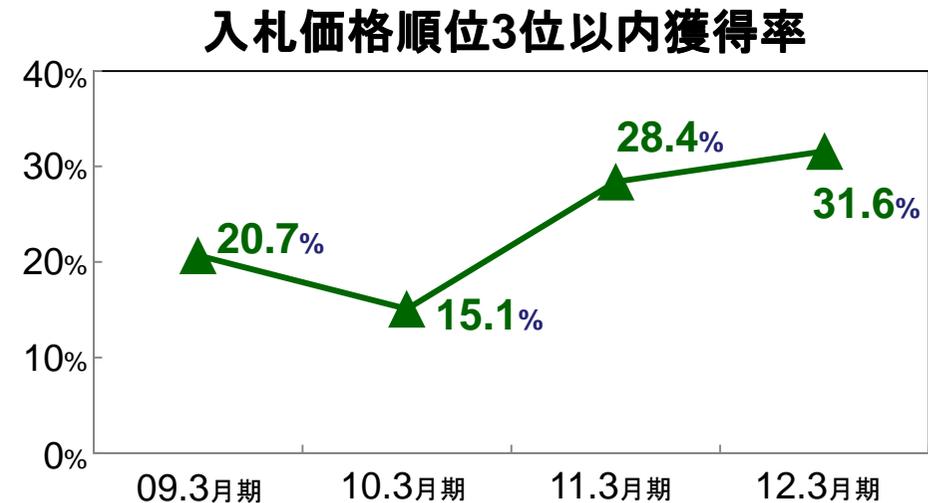
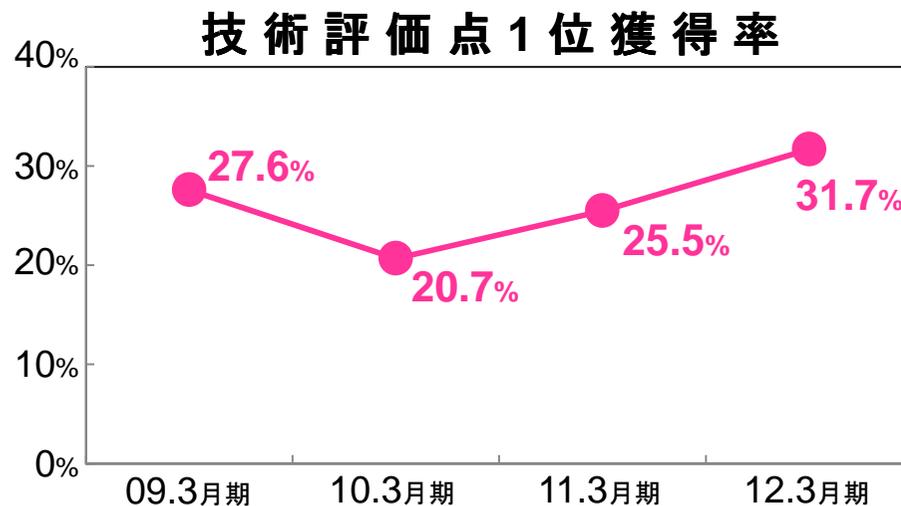
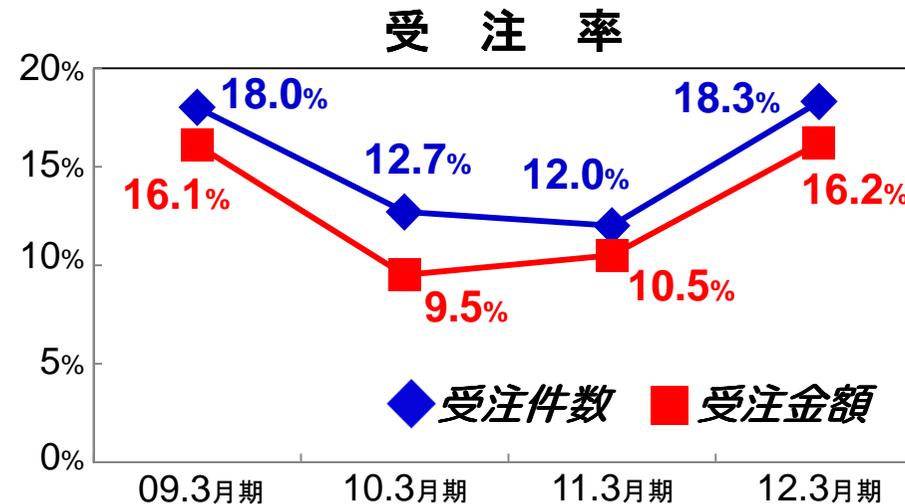
Copyright 2012 Maeda corporation all rights reserved

- 国内は高い利益率を維持したが、海外は収益悪化(12.3月期)
- 国内は高い利益率を維持し、海外は黒字転換を計る(13.3月期)



## II-5-4. 土木事業 総合評価案件への取組み

■技術評価点1位獲得率、入札価格順位3位以内獲得率が改善し、受注率が向上(12.3月期)



## Ⅱ - 6. 海外事業について

## II - 6. 海外事業 業績の推移

19

Copyright 2012 Maeda corporation all rights reserved

(単位:百万円)

前田建設 海外事業	2011.3月期 実績	2012.3月期 実績	2013.3月期 見込み	対前期増減	
				(金額)	(%)
受注高	36,428	7,781	25,000	+17,219	+221.2
建築事業	2,973	6,998	5,000	△1,998	△28.5
土木事業	33,455	783	20,000	+19,217	+2454.2
完工高	17,169	22,045	23,000	+ 955	+ 4.3
建築事業	1,764	3,202	5,000	+1,798	+ 56.1
土木事業	15,405	18,843	18,000	△843	△4.4
完工利益	△667	△3,030	400	+3,430	—
建築事業	88	45	200	+ 155	+ 344.4
土木事業	△755	△3,075	200	+ 3,275	—
<b>主な現地法人 合計</b> (タイマダ・マダバトナム・マダインディ)	2011.3月期 実績	2012.3月期 実績	2013.3月期 見込み	対前期増減	
				(金額)	(%)
受注高	3,489	9,515	10,000	485	5.1
完工高	2,784	7,604	9,000	1,396	18.4
完工利益	197	316	520	204	64.6

## Ⅲ. 2013年3月期 業績見込み

## 利益重視のスタンスを継続しながら、 増収増益達成の見込み

(単位：億円)

(単位：億円)

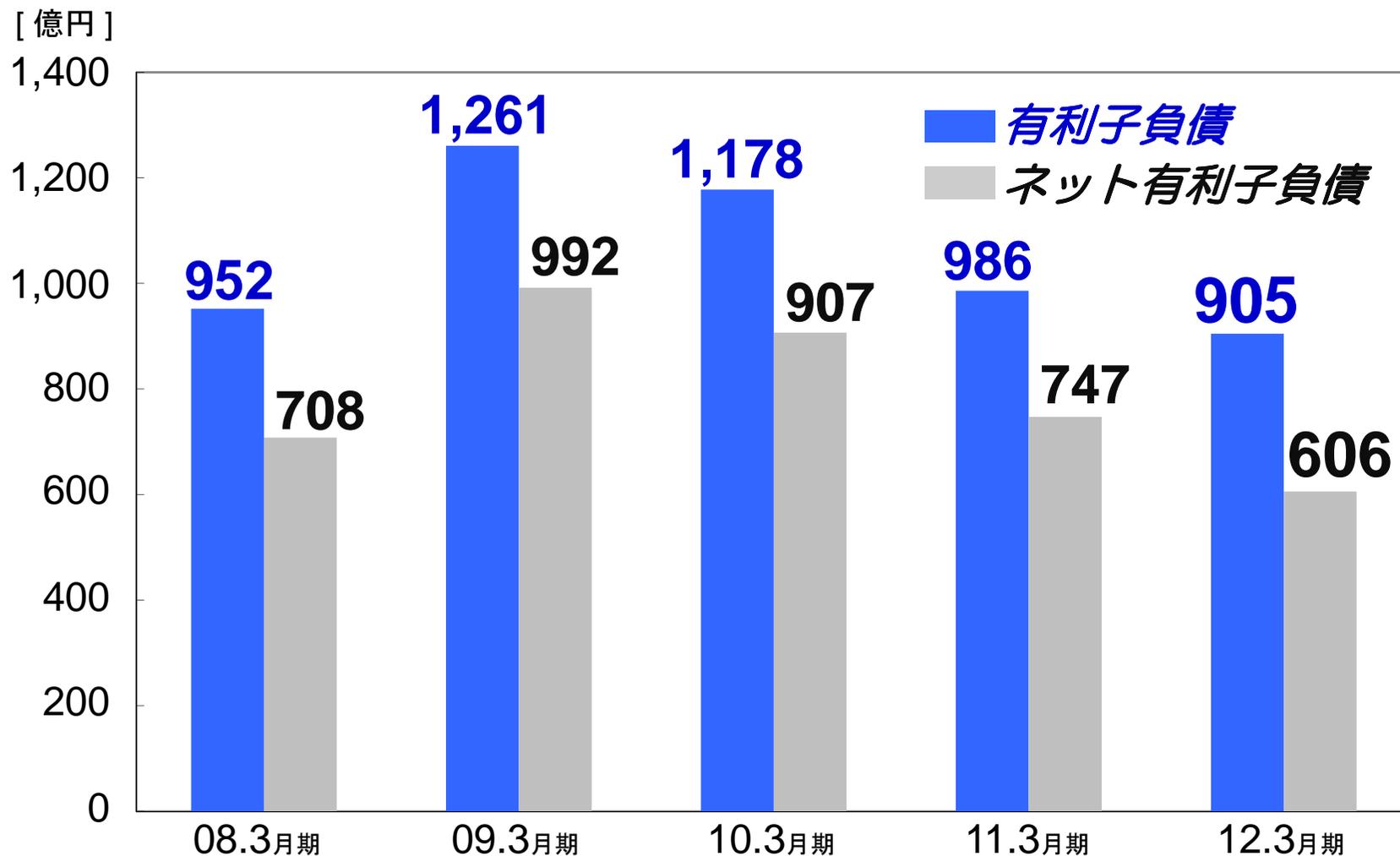
連 結	2013.3月期		対前期 増 減 (%)	個 別	2013.3月期		対前期 増 減 (%)
	見込み	(%)			見込み	(%)	
売 上 高	3,350	100.0	+ 6.9	受 注 高	3,050		+ 3.8
売上総利益	273	8.1	+ 4.5	完 工 高	2,750	100.0	+ 6.1
一般管理費	215	6.4	+ 3.3	完 工 利 益	200	7.3	+ 4.1
営業利益	58	1.7	+ 9.4	一 般 管 理 費	150	5.5	△0.6
経常利益	60	1.8	+ 15.3	営 業 利 益	50	1.8	+21.9
当期純利益	50	1.5	+ 56.3	経 常 利 益	40	1.5	+42.8
				当 期 純 利 益	32	1.2	+100.0

## IV. 主な取組みについて

# IV- 1. 財務体質の改善（有利子負債の削減（個別）） 23

Copyright 2012 Maeda corporation all rights reserved

## 有利子負債は着実に**減少**



## 流通施設のコストダウン、受注に貢献 「MaRCS II 構法」

### 工法の概要

大重量を負担できるRC柱と大スパンに適したS梁との長所の組合せによりコストダウンを図る

### 開発効果

全体工事費として4%程度のコストダウン  
(40～50億円の工事規模)

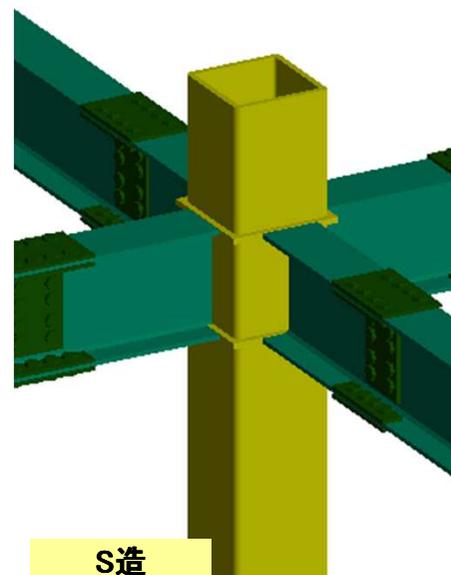
### 受注実績

工事名称	受注期
川越ロジステイクス	2009.10
ヤマト和歌山	2010.3
川越 II ロジステイクス	2012.3
犬山物流倉庫	2012.3
所沢ロジステイクス	2012.5

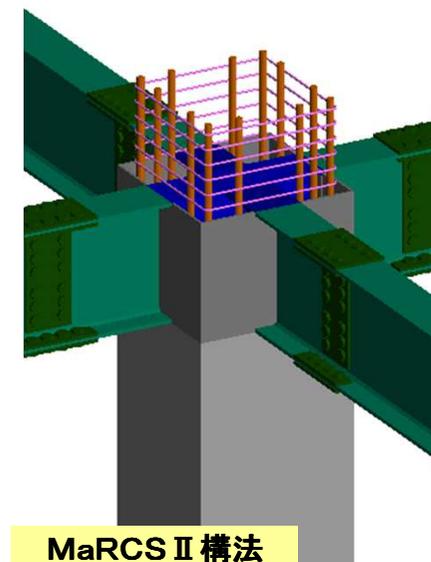
### 今後の展開

- 流通施設での更なる競争力UP
- 商業・事務所への適用拡大

RC柱とS梁との組合せ



S造



MaRCS II 構法

図-1 S造とMaRCS II 構法



写真-1 施工状況



写真-2 竣工状況

## 護岸耐震補強・液状化対策等に向けた展開 「マルチジェット工法」

### 工法の概要

大口径・自由形状の改良体造成を可能とした高圧噴射攪拌工法であり、コスト削減や工期短縮を可能とした液状化対策工法

### 開発効果

<従来工法に対するコストダウン効果>

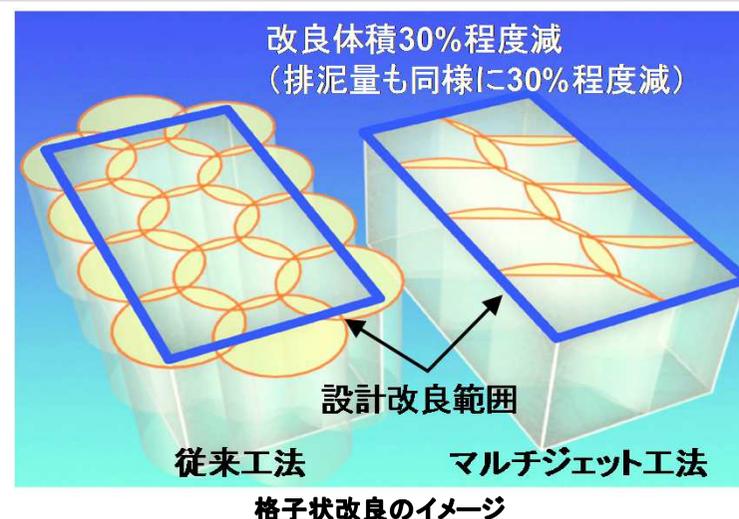
- ・全面改良した場合 : 30%程度
- ・格子状改良の場合 : 50%以上

### 施工実績

発注者	件数
官 庁	4 件
民 間(電力)	8 件
民 間(その他)	13 件

代表的な工事

- ・新中川低水護岸整備工事(官庁) 2011年
- ・貯炭場基礎の液状化対策工事(電力) 2011年
- ・物流岸壁耐震補強工事(民間) 2007年



### 今後の展開

- 企業のBCP耐震補強への提案
- 震災復興事業や防災・減災事業への提案
- 宅地向けの液状化対策への営業展開

<<以下の公募事業に採択され、開発を継続中>>

- ①『平成23年度建設技術開発助成制度(国交省)』に採択
- ②『平成24年度浦安市実証実験』の採択工法に選定

## 放射性廃棄物処分場等への展開

### 大量かつ高品質なバリア材製造の実現「ミストブレンダー工法」

#### 工法の概要

一般廃棄物最終処分場の遮水層や、放射性廃棄物および放射性汚染土壌などの処分におけるバリア材（ベントナイト混合土）の、大量・連続製造に対応可能

#### 開発効果

従来のミキサー系の混練方法に比べ、

- ①設備費・材料費ともに**約10%のコスト削減**
- ②均質な混合土を製造でき、**高い遮水性**を実現（透水係数 $10^{-10}$ m/sec）

#### 今後の展開

- **低レベル放射性廃棄物処分場工事など**
- **福島県内の放射性廃棄物の仮置場・中間貯蔵施設**
- **一般廃棄物処分場のバリア材への適用拡大**



美浦研究所に設置したテストプラント全景



## 海外事業の強化

**背景** 中長期的な国内建設投資の縮小

- 狙い**
- 大型単独PJ主義から拠点重視主義へ
  - 土木・建築一体となる、安定した事業基盤の構築
  - 国内以上の生産性、国内同様の利益が得られる体質への改革

**重点** ■利益重視によるリスク管理の強化

**施策**

- ・利益重視に基づいた新規案件の審査強化
- ・工事進捗にあわせた利益改善対策の強化

■地域と結びつく拠点化による競争力の向上

- ・地元有力ゼネコンとのパートナーシップの提携
- ・優秀なローカルスタッフの確保

■人材育成システムの整備

- ・若手海外研修制度の充実と海外勤務者の増強
- ・ローカルスタッフの日本人的管理研修の徹底

## 海外事業目標

- 実績ある東南アジアを重点とした拠点の強化
- 日系企業進出に合わせた建築先行による拠点作り



12年03月期実績				
	受注 高	完工 高	完工 利益	利益率 %
土木	8	188	△ 30.8	△ 16.3
建築	70	32	0.5	1.6
計	78	220	△ 30.3	△ 13.7

13年03月期目標				
	受注 高	完工 高	完工 利益	利益率 %
土木	200	180	2.0	1.1
建築	50	50	2.0	4.0
計	250	230	4.0	1.7

中期目標				
	受注 高	完工 高	完工 利益	利益率 %
土木	250	220	11.0	5.0
建築	100	100	5.5	5.5
計	350	320	16.5	5.2

現地 法人	95	76	3.2	4.2
----------	----	----	-----	-----

現地 法人	100	90	5.2	5.8
----------	-----	----	-----	-----

現地 法人	150	150	7.5	5.0
----------	-----	-----	-----	-----

自ら事業者となり、  
**事業全体で収益をあげる**

脱請負事業の基盤づくり

異業種企業との協働

- 2012年 主なプロジェクト
- 洋上風力発電事業
  - 海外PPP
  - 震災復興計画

# 積極的な環境経営への取組みにより、 外部評価が向上

### 日本環境経営大賞



主催：三重県

環境経営部門「**パール大賞(最優秀賞)**」受賞

### 環境経営度調査

主催：日本経済新聞社

建設業で「**3年連続2位**」にランクイン

### SRI(社会的責任投資)評価

主催：インテグレックス

「611社中、**1位**」を獲得

### 家庭の節電アイデア

主催：日本経済新聞社

日経賞「**最優秀賞**」受賞

### 3R 推進功労者等表彰

主催：3R推進協議会

「**国土交通大臣賞**」、「**会長賞**」受賞



2012年3月期

# 決算詳細説明

2012年5月15日

前田建設工業株式会社

取締役執行役員副社長 福田 幸二郎



---

---

I. 連結損益計算書	..... ( 1 )
II. 連結貸借対照表	..... ( 3 )
III. 連結キャッシュ・フロー	..... ( 4 )
IV. 個別損益計算書	..... ( 5 )
V. 個別貸借対照表	..... ( 6 )

---

# I. 連結損益計算書

	2011.3月期		2012.3月期				対前期 増減	(単位:億円) 対公表 増減
	実績	(%)	公表	(%)	実績	(%)		
<b>売上高</b>	<b>2,918</b>	<b>100.0</b>	<b>3,020</b>	<b>100.0</b>	<b>3,133</b>	<b>100.0</b>	<b>215</b>	<b>113</b>
建設事業	2,625	89.9	2,690	89.1	<b>2,772</b>	<b>88.4</b>	147	82
建築事業	1,597	54.7	1,773	58.7	<b>1,865</b>	<b>59.5</b>	268	92
土木事業	1,028	35.2	917	30.4	<b>907</b>	<b>28.9</b>	△121	△10
開発事業等	294	10.1	330	10.9	<b>361</b>	<b>11.5</b>	67	31
不動産事業	72	2.5	93	3.1	<b>122</b>	<b>3.8</b>	50	29
その他事業	222	7.6	237	7.8	<b>239</b>	<b>7.6</b>	17	2
<b>売上総利益</b>	<b>243</b>	<b>8.3</b>	<b>258</b>	<b>8.5</b>	<b>261</b>	<b>8.3</b>	<b>18</b>	<b>3</b>
建設事業	210	8.0	206	7.7	<b>183</b>	<b>6.6</b>	△27	△23
建築事業	119	7.5	133	7.5	<b>132</b>	<b>7.1</b>	13	△1
土木事業	90	8.8	73	8.0	<b>51</b>	<b>5.6</b>	△39	△22
開発事業等	33	11.2	52	15.8	<b>78</b>	<b>21.4</b>	45	26
不動産事業	△0	△0.7	14	15.1	<b>39</b>	<b>32.5</b>	39	25
その他事業	33	15.1	38	16.0	<b>37</b>	<b>15.7</b>	4	△1
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>224</b>	<b>7.7</b>	<b>209</b>	<b>6.9</b>	<b>208</b>	<b>6.6</b>	<b>△16</b>	<b>△1</b>
<b>営業利益</b>	<b>19</b>	<b>0.7</b>	<b>49</b>	<b>1.6</b>	<b>53</b>	<b>1.7</b>	<b>34</b>	<b>4</b>
<b>経常利益</b>	<b>13</b>	<b>0.5</b>	<b>42</b>	<b>1.4</b>	<b>52</b>	<b>1.7</b>	<b>39</b>	<b>10</b>
<b>当期純利益</b>	<b>△25</b>	<b>△0.9</b>	<b>29</b>	<b>1.0</b>	<b>32</b>	<b>1.0</b>	<b>57</b>	<b>3</b>



# I. 連結損益計算書

(単位:億円)

2012.3月期 実績		2011.3月期 実績		2012.3月期 実績		2011.3月期 実績		
<b>営業外収益</b>	<b>29</b>	<b>32</b>	<b>特別利益</b>	<b>28</b>	<b>1</b>	<b>特別損失</b>	<b>68</b>	<b>13</b>
受取利息・受取配当金	12	10	固定資産売却益	0	0	固定資産除去損	0	0
持分法投資利益	13	18	投資有価証券売却益	2	0	投資有価証券評価損	38	3
その他	3	3	貸倒引当金戻入額	-	0	投資有価証券売却損	0	3
<b>営業外費用</b>	<b>34</b>	<b>32</b>	移転補償金	23	-	減損損失	5	0
支払利息	23	21	その他	2	0	販売用不動産評価損	10	-
為替差損	5	5				貸倒引当金繰入額	10	2
その他	5	6				その他	3	5

## (対前期増減の主な内訳)

<b>売上高</b>	<b>+214</b>	建設事業	<b>+147</b>	前田建設(67)、JM(108)他
		不動産事業	<b>+50</b>	前田建設(46)他
		その他事業	<b>+17</b>	前田製作所(14)他
<b>売上総利益</b>	<b>+17</b>	建設事業	<b>△26</b>	前田建設(△39)、JM(12)他
		不動産事業	<b>+40</b>	前田建設(34)四街道M、飯田橋、青海PJ他
		その他事業	<b>+4</b>	前田製作所(2)、フジミ工研(2)
<b>一般管理費</b>	<b>△16</b>	前田建設(△20)、JM(3)他		
<b>営業利益</b>	<b>+33</b>	前田建設(15)、JM(9)他		

## II. 連結貸借対照表

	2011.3月期	2012.3月期	対前期増減	増減の主な内訳	
流動資産	2,037	2,249	212	・現金預金(69)	
固定資産	1,523	1,490	△33	・完成工事未収入金等(116)	
<b>資産 計</b>	<b>3,561</b>	<b>3,739</b>	<b>178</b>	・販売用不動産(△53)	
流動負債	1,411	1,641	230	・有形固定資産(△14)	
固定負債	964	886	△78	・長期貸付金(△17)	
<b>負債 計</b>	<b>2,376</b>	<b>2,527</b>	<b>151</b>	・工事未払金等(131)	
株主資本	1,085	1,106	21	・未成工事受入金(73)	
その他の包括利益累計額	63	69	6	・有利子負債(△90)	
少数株主持分	34	36	2	・利益剰余金(19)	
<b>純資産 計</b>	<b>1,184</b>	<b>1,211</b>	<b>27</b>	・有価証券評価差額金(5)	
有利子負債残高	1,165	1,075	△90	有利子負債残高 (連結)	2013.3月期 目標 950
自己資本比率	32.3%	31.4%	△0.9%		
1株当たり純資産	649.66	663.00	13.34		



### Ⅲ. 連結キャッシュ・フロー

4

(単位:億円)

	2011.3月期	2012.3月期	増減の主な内訳
営業活動によるキャッシュ・フロー	215	<b>204</b>	・仕入債務の増加 (131) ・未成工事受入金の増加 (73)
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31	<b>△37</b>	・機械等の設備投資 (27)
財務活動によるキャッシュ・フロー	△212	<b>△103</b>	・短期長期借入金等の返済 (△90)
換算差額	△2	<b>△1</b>	
増減額	△30	<b>62</b>	
現金及び現金同等物の期首残高	290	<b>259</b>	
現金及び現金同等物の期末残高	259	<b>321</b>	

	2011.3月期		2012.3月期				対前期 増減	(単位:億円) 対公表 増減
	実績	(%)	公表	(%)	実績	(%)		
<b>完工高</b>	<b>2,476</b>	<b>100.0</b>	<b>2,550</b>	<b>100.0</b>	<b>2,590</b>	<b>100</b>	<b>114</b>	<b>40</b>
建設事業 計	2,414	97.5	2,470	96.8	<b>2,481</b>	<b>95.7</b>	67	11
建築事業	1,397	56.4	1,570	61.5	<b>1,583</b>	<b>61.1</b>	186	13
土木事業	1,017	41.1	900	35.2	<b>898</b>	<b>34.7</b>	△119	△2
不動産事業	62	2.5	80	3.1	<b>108</b>	<b>4.2</b>	46	28
<b>完工利益</b>	<b>196</b>	<b>8.0</b>	<b>195</b>	<b>7.6</b>	<b>192</b>	<b>7.4</b>	<b>△4</b>	<b>△3</b>
建設事業 計	195	8.1	185	7.5	<b>155</b>	<b>6.2</b>	△40	△30
建築事業	107	7.7	115	7.3	<b>107</b>	<b>6.8</b>	0	△8
土木事業	87	8.6	70	7.8	<b>48</b>	<b>5.4</b>	△39	△22
不動産事業	1	3.0	10	12.5	<b>36</b>	<b>33.8</b>	35	26
<b>一般管理費</b>	<b>171</b>	<b>6.9</b>	<b>150</b>	<b>5.8</b>	<b>151</b>	<b>5.8</b>	<b>△20</b>	<b>1</b>
<b>営業利益</b>	<b>25</b>	<b>1.0</b>	<b>45</b>	<b>1.7</b>	<b>41</b>	<b>1.6</b>	<b>16</b>	<b>△4</b>
<b>経常利益</b>	<b>13</b>	<b>0.5</b>	<b>30</b>	<b>1.1</b>	<b>28</b>	<b>1.1</b>	<b>15</b>	<b>△2</b>
<b>当期純利益</b>	<b>△23</b>	<b>△1.0</b>	<b>20</b>	<b>0.7</b>	<b>16</b>	<b>0.6</b>	<b>39</b>	<b>△4</b>



# V. 個別貸借対照表

(単位:億円)

	2011.3月期	2012.3月期	前期比増減	増減の主な内訳	
流動資産	1,813	<b>1,989</b>	<b>176</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現金預金(59)</li> <li>・完成工事未収入金等(113)</li> </ul>	
固定資産	1,225	<b>1,180</b>	<b>△45</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売用不動産(△48)</li> </ul>	
<b>資産 計</b>	<b>3,039</b>	<b>3,170</b>	<b>131</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有形固定資産(△14)</li> <li>・長期貸付金(△16)</li> </ul>	
流動負債	1,290	<b>1,437</b>	<b>147</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事未払金(108)</li> </ul>	
固定負債	823	<b>800</b>	<b>△23</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未成工事受入金(72)</li> </ul>	
<b>負債 計</b>	<b>2,114</b>	<b>2,237</b>	<b>123</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有利子負債(△80)</li> </ul>	
株主資本	863	<b>867</b>	<b>4</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利益剰余金(3)</li> </ul>	
評価・換算差額等	61	<b>65</b>	<b>4</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有価証券評価差額金(4)</li> </ul>	
<b>純資産 計</b>	<b>924</b>	<b>932</b>	<b>8</b>		
有利子負債残高	986	<b>906</b>	<b>△80</b>	有利子負債残高 (個別)	2013.3月期 目標
自己資本比率	30.4%	<b>29.4%</b>	<b>△1.0%</b>		850
1株当たり純資産	499.63	<b>504.00</b>	<b>4.37</b>		



**M A E D A**

## 【お問い合わせ先】

**前田建設工業株式会社**

**総合企画部長 細川 雅則**

**TEL : 03-5217-9513**

**FAX : 03-5217-9621**

**e-mail : [hosokawa.m@jcity.maeda.co.jp](mailto:hosokawa.m@jcity.maeda.co.jp)**

---

この資料には、2012年5月15日現在の将来に関する見通し、及び計画に基づく予測が含まれており、  
確約や保証を与えるものではありません。  
経済情勢の変動等の様々な要因により、見通し予測等が実際の業績と異なる可能性がある点を認識  
された上で、ご活用下さい。

---